

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム コスモス今元

作成日: 平成 27 年 05 月 01 日

**目標達成計画書**

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	定期的に自主防災組織による避難訓練を実施しているが、消防署の協力と、指導を得て、火災だけでなく、風水害を想定した、非常災害の訓練を実施し、いざという時に備えていく。	通報装置や消火器の使い方を確認し、初期消火や通報、利用者の避難誘導等を消防署に指導してもらい、初期消火を断念するタイミングや、どの時点で通報するのか、また、避難誘導に切り替えるタイミング等を、職員一人ひとりが理解し、非常時に備えていく。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい	周囲に民家が少なく、祭りや行事等が行われていないので、将来的にホームの祭りが、地域交流の場として定着し、地域の行事として、地域の方の楽しみに繋がるように努力していく。	小中学校に、体験学習の場として提供し、福祉や介護、認知症について理解してもらい、高齢者と触れ合う機会をつくり、利用者の楽しみに繋げ、地域交流の輪を広げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。